

(その1/2)

## 平成28年度 第6回 徳島県立中央病院倫理審査委員会の概要

- 1 日時 平成28年12月15日(木) 18:00 ~ 19:45
- 2 場所 3階 会議室3
- 3 出席者 郡利江 稲井 徹 八木淑之  
井上万哉也 尾崎修治 畠田昇一  
竹田伸也 石川和恵 松川恵美  
吉永純子 上原克之 楊河宏章
- 4 審議結果 申請 7 件中、1 件 承認、4件 持ち回り、2件 再申請
- 5 次回開催日時 平成29年1月19日(木)の予定 18:00 ~ 会議室3  
次次回 // 平成29年2月20日(月)の予定 18:00 ~ 会議室3

| 受付番号     | 審議事項   | 申請者<br>(科・職名・氏名) | 結果    | 備考     |
|----------|--|------------------|-------|--------|
| 16-15(再) | 当院に勤務する看護師のキャリア・アンカーの特徴分析                              | 8階南病棟            | 承認    |        |
|          |  | 看護師              |       |        |
|          |  | 坂東加奈子            |       |        |
| 16-14(再) | 急性期病棟でユマニチュードを導入してその効果を明らかにする ~患者の行動分析を通して~            | 8階北病棟            | 変更の勧告 | 検討し再申請 |
|          |  | 看護師              |       |        |
|          |  | 平瀬玲香             |       |        |
| 16-17    | 上皮成長因子受容体(以下、EGFR)阻害薬治療を受ける高齢肺癌患者の皮膚障害に対するセルフケア行動の影響因子 | 外来棟              | 保留    | 持ち回り決裁 |
|          |  | 看護師              |       |        |
|          |  | 川端泰枝             |       |        |
| 16-18    | 脈波変動指標(PVI)を指標とした目標指向型治療の有効性                           | 麻酔科              | 保留    | 持ち回り決裁 |
|          |  | 医員               |       |        |
|          |  | 村上千晶             |       |        |
| 16-19    | 手術待機家族へ関わる看護師への意識調査                                    | 中央手術室            | 変更の勧告 | 検討し再申請 |
|          |  | 看護師              |       |        |
|          |  | 大杉幸恵             |       |        |

(その2/2)

|       |   |       |    |        |
|-------|---|-------|----|--------|
| 16-20 | 救急救命看護師のCPA患者家族に対する看護ケアの実態                            | 救急救命棟 | 保留 | 持ち回り決裁 |
|       |   | 看護師   |    |        |
|       |   | 田中陽子  |    |        |
| 16-21 | 外科病棟看護師におけるストーマケアの向上を目指して～技能チェックシートを活用したストーマケア習得度の評価～ | 8階南病棟 | 保留 | 持ち回り決裁 |
|       |   | 看護師   |    |        |
|       |   | 東浦加奈  |    |        |

(検討項目)

- 16-14(再) ① 同意書の代筆者に続柄も記入するよう修正する。  
② 通常行っている事だが、より体系的に行うことを説明する。  
③ 現状認知症に対してのみ行っている事だが同意の上で行いたい、賛同できないならばしなくても問題ないという説明を追加する。
- 16-17 ① 皮膚症状が出現したら対応する事の説明を記述する。  
② 1回目の説明で同条件同内容で行うことを説明した上で2回分の同意を取る様に記述する。
- 16-18 ① 実施しない場合、従来の方で行う事を記述する。  
② 中止の申し入れは手術前までと記述する。  
③ 後ろ向き研究に関して、手術室に同意書を張り出し研究の意図を周知する。
- 16-19 ① オペ場の質の向上を謳い、まず術中訪問導入への看護師の意識調査をする事から始めるよう修正する。
- 16-20 ① 全体27名中20名を対象にする事を記述する。
- 16-21 ① 評価を行う者について再検討する。  
② 「技能チェックシート」の評価指標を作成する。